家庭教育支援講座

こどもの心に響く

かみしばい

開催日：令和２年１月２６日（日曜日）

場　所：はつかいち市民大野図書館　２階　大研修室

講　師：《呉かみしばいのつどい》よこみちけいこ先生・中峠房江先生・関家ひろみ先生

参加者募集

第１部　親子で楽しむかみしばい

時間：１３：００～１３：４０

対象：幼児と保護者

定員：親子３０組程度

親子で楽しめる紙芝居を上演します。上演予定「わんわんわーん！」など。

第２部　心に響く紙芝居講座

時間：１３：４０～１５：００
（※集合１３：００、第１部を見学します）

対象：一般の方（高校生以上）

定員：３０名

絵本の読み聞かせ等の活動をしている方向け。紙芝居の上演方法の講座です。

※第１部のかみしばい上演のみでも参加できます。第２部の講座に参加の方は、第１部の見学が必要です。

申 込 先：はつかいち市民大野図書館（電話 54-1120）・大野市民センター（電話 55-3251）

申込方法：窓口またはお電話でお申し込みください。

受付期間：令和２年１月７日（火曜日）から（定員になりしだい締め切ります）

《呉かみしばいのつどい》

呉市を拠点に紙芝居の上演・演技指導で活躍中のグループです。平和への願いを託した絵本・紙芝居『ふうちゃんのそら』の制作でも有名。今回は３名の先生をお招きします。プロフィールの詳細は裏面へ。

家庭教育支援講座「こどもの心に響くかみしばい」参加申込書　　　　　受付日：

氏　名	年　齢	参加内容
（ふりがな）	大人・子ども（　　歳）	上演　・　講座
（ふりがな）	大人・子ども（　　歳）	上演　・　講座
（ふりがな）	大人・子ども（　　歳）	上演　・　講座
（ふりがな）	大人・子ども（　　歳）	上演　・　講座
連絡先	（　　　　　）　　　－	（自宅・携帯）

《注意事項：当日の写真撮影について》

当日は、記録のために職員が会場の様子を撮影します。一部の写真は市民センターだより・図書館だより・ホームページ等へ掲載される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

また、参加者の方が記念撮影を行う際は、他の参加者の方のプライバシーに配慮をお願いします。他の方が写った写真や動画等は、相手の方の同意なく公表（ブログ・ＳＮＳ投稿等）すると権利の侵害になる可能性があるため、お気をつけください。

講師プロフィール&作品紹介

『ふうちゃんのそら』（原案：中峠房江　脚本・絵：よこみちけいこ）

「呉かみしばいのつどい」オリジナルの絵本・紙芝居。中峠先生が小学校２年生のときの戦争体験をもとに、平和への願いをたくす作品です。（今回の講座でも上演予定です！）

よこみち　けいこ

営業・塾講師・保育士といろんな職業を経て、2003 年福音館書店創立５０周年記念に 3,000 作の中から選ばれ、絵本『ばらのことり』で絵本作家デビュー。

呉市在住。現在は二児の子育てをしながら、絵本・紙芝居を創作している。

著作に紙芝居『どれにしようかな』『わんわんわーん！』、絵本『かあさんのまほうのかばん』（童心社）など、多数。海外出版も多数。

なかたお　ふさえ（中峠　房江）

「人形劇のあひる座」主宰者として保育所・幼稚園・小学校や児童館などさまざまな場所で子ども達に人形劇を届ける。「人形劇は平和への祈りであり、平和のあかしとして歩み続けたい」との願いから活動の歴史は４５年を超える。全国人形劇フェスティバル広島県代表。

「呉かみしばいのつどい」では、人形劇の経験を活かし紙芝居を演じる上での作品理解と表現指導にあたる。

せきや　ひろみ（関家ひろみ）

妊娠中に呉市広図書館の絵本会の立ち上げに関わったことから始まり、絵本の読み語り・子育て支援ボランティア活動、約３０年。

2012 年に紙芝居文化の会の紙芝居連続講座を受講し、同年「呉かみしばいのつどい」を発足、心が響き合う紙芝居の魅力を広めている。小児病棟や、特別支援の児童館で紙芝居の実演をしている。第 20 回紙芝居サミット実行委員。

お問い合わせ：はつかいち市民大野図書館　（0829）54-1120　〒739-0478　廿日市市大野１３２８番地